

第8回

哀しみの モーツァルト

『かなしさは疾走する』

小林秀雄

「モーツァルトの短調は 全作品の4.8%」

三枝成彰

三枝成彰による短調についてのお話付き

2025年12月5日(金)

サントリーホール ブルーローズ

18:30開場 19:00開演

【モーツァルトの短調作品を中心としたプログラム】

●トルコ行進曲 イ短調 (ピアノ・ソナタ 第11番 イ長調 K.331 より)
(オリジナル、池辺晋一郎編曲、千住明編曲、三枝成彰編曲、
黒田賢一編曲、Aヴォロドス編曲、ファジル・サイ編曲)

●ロンド イ短調 K.511

●小葬送行進曲 ハ短調 K.453a

●オッフェルトリウム (主のお憐れみを) ニ短調 K.222

●レクイエム ニ短調 K.626 よりラクリモーサまで

●三枝成彰による短調についてのトーク

※曲目、曲順は変更になる場合がございます。ご了承ください。

□入場料:全席指定 S席6,000円 A席3,000円

(車いす席1,000円メイ・コーポレーションのみの取り扱い)

□チケットぴあ <http://pia.jp/t/>

□サントリーホールチケットセンター

TEL.0570-55-0017 ※10:00~18:00(休館日を除く) ※オペレーター対応

WEBサイト <http://suntory.jp/HALL/>

※未就学児はご入場いただけません。 ※公演中止の場合を除き、チケット代金の払い戻しはできません。 ※出演者が変更になる場合がございます。

主催・お問い合わせ:メイ・コーポレーション 03-3584-1951(平日10:00~18:00)



ピアノ 横山幸雄



指揮 初谷敬史



ヴァイオリン 崔 文洙



ピアノ 黒木雪音



エレクトーン 清水のりこ



お話 三枝成彰

モーツァルトの命日に奏でる 短調作品を中心としたプログラム



フリガナ ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト
氏名 Wolfgang Amadeus Mozart

生年月日 1756年1月27日
没年月日 1791年12月5日

出生地 ザルツブルク(神聖ローマ帝国) 現在の国名 オーストリア
死亡地 ウィーン(神聖ローマ帝国) 現在の国名 オーストリア



©ZEN

ピアノ/横山幸雄 Yukio Yokoyama

ショパン国際ピアノコンクールにおいて最年少日本人として最年少入賞を果たし、本格的な演奏活動を開始。クラシック界のトップアーティストとして注目を集めている。2010年ショパン生誕200年を記念して行われた14時間に及ぶ演奏会「入魂のショパン」はギネス世界記録に認定され、翌年には自らギネス記録を更新。さらに、2019年ショパンが生きて作曲した24曲のすべての作品を3週間連続で演奏するという前人未踏のプロジェクトで栄冠を浴び、DVDとしてリリース。またベートーヴェン生誕250年にある2020年には、2日間ソナタ全曲を演奏する偉業を成し遂げ、全編収録DVDを発表。教育者、音楽プロデューサーとしても活躍。そして近年は自身の作曲作品の出版や、協奏曲の弾き語りを含めて指揮者としても大成功を取らるなど、活動の場をさらに広げている。数々の音楽大学で客員教授として教鞭を執り、故郷中村地区の遺志を引き継ぎ日本・ヴァレフスバ協会会長を務めている。2025年10月に最新CD「ラヴェル:ピアノ・ソロ作品集(校稿)」を発行予定。
オフィシャルサイト <https://yokoyamayukio-official.bifan.jp>



指揮/初谷敬史 Takashi Hatsuogai

東京芸術大学音楽科卒業。1996年、コンチネンタル・ヴァーカル・アンサンブル「グヴェスタ」を設立し、委嘱初演活動を通じて「声」による新しい音楽表現の可能性を探求している。三枝成彰率いる「六本木男声合唱団 ZIG-ZAG」でコーラスリーダーを務め、「東京マリン」に第1回より開会式の「君が代」を指揮。2017年、三枝成彰のオペラブック「狂おしき真夏の一日」初演の副指揮者を務める。また同年、サン・ピエトロ大聖堂におけるアンジェロ・コマストリ枢機卿による司式「日本・バチカン市国 国交樹立75周年記念ミサ」にて聖歌隊の指揮を務める。2018年及び2019年、「3歳までの渋谷こどもオペラ」にて、オペラ・ファン・ビルハーモニー・管弦楽団(総合監査:三枝成彰、魔女・母夜叉:原裕智之)の演出・指揮を務める。2022年より「美しき日本のた」にて東京フィルハーモニー交響楽団を指揮。



©New Japan Philharmonic

ヴァイオリン/崔文洙 Munso Choi

東京生まれ。桐朋学園大学弦楽プロモコースを経て1988年ソヴィエト国立モスクワ音楽院に留学。ウレリ・クリマフ、セルゲイ・ケルシソンの両氏に師事。94年同音楽院を首席で卒業。数年間に一度しか与えられない「ソリスト」の称号を外国人として初めて授けられ更に同大学院へ進み97年帰国。同年小澤征徳氏に認められ同年日本フィル・コンサートマスターに就任。2000年より同楽団のソロ・コンサートマスターを務める。2009年より大阪フィルの首席客演コンサートマスターに就任。現在同楽団のソロ・コンサートマスターを兼任し多忙を極めて、2016年第17回ホルン・オーケストラ音楽賞受賞。トリオ・エドワード・ラウ主筆、2023年度より武蔵野音楽大学の客員教授に就任し、後進の指導にあたる。使用楽器:1661年製ニコラ・アマト・バグダディ。



ピアノ/黒木雪音 Kuroki Yukine

7歳でオーストラリアと共演し、日本はもとよりヨーロッパ等国内外で演奏活動を行う。2022年、ダブリン国際ピアノコンクールにおいて日本として初めて優勝。リスト・コンペイト 2022 第1回、2023年、アムステルダム・ルビー・シュタイン国際ピアノコンクール第3位。これまで読売日本交響楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニー管弦楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、アイランド国立交響楽団、イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団、オランダ放送フィルハーモニー管弦楽団、リリアン国立交響楽団、ソノムアル・フィルハーモニー管弦楽団等と共演。ヨーロッパの国際音楽祭やコンサート・ヘブ、カーネギー・ホール・ロンドン・ウィーン・などで演奏。アルフレッド・ブルウエー、グリス、オーストラリア、ドイツ、オランダ、ポーランド、リトアニア、イタリア、イスラエル、カナダ、アメリカ、韓国にてソロリサイタルを行う。昭和音楽大学卒業、同大学院修了課程修了、同附属ピアノ・アートアカデミー修了。江文友氏に師事。



©KYUFA / aury2

エレクトーン/清水のりこ Noriko Shimizu

'92年電子オルガンコンクール全国大会グランプリ。クラシックの演奏家として国内外でエレクトーン独奏伴奏によるオペラ「トスカ」(蝶々夫人)「トゥランドット」(蝶姫)「イル・トロヴァーレ」(カレンガ)「リゴレット」他、多数の声楽作品、他ジャンルとのコラボレーションを手がける。海外では'97年カーネギー・ホールにて独奏音楽を演奏、NY「Concert Review」誌に「Virtuoso」と評された。'02年日本サッカードカップ決勝主催公演、「10年上海5ME「アジアの電子オルガン演奏会」によるコンサート」、「13年上海ASEAN友好協力40周年記念演奏会」など。三枝成彰作曲オペラ「Jin(ジャパン)」(狂おしき真夏の一日)、「オペラ座の怪鳥2019-20 Japan + Tokyo+World」参加。2025年日本国際博覧会においてイタリア館招聘によりオペラ「トスカ」ハイライトを演奏。マヤマエレクトーンシティ契約演奏家。



お話/三枝成彰 Shigeaki Saegusa

1942年生まれ。東京音楽大学音楽教授。代表作に「花田寛」(「Jr.バタフライ」)、オタロオ「ヤマトタケル」、NHK大河ドラマ「太平安記」花の乱、映画「座敷」ORACION「戦艦沈没(ガムラ)逆襲のシャーマン」など。著書に「大作曲家たちの履歴書」「新天動巻のクラシック」など、2007年に紫綬褒章を受賞。2008年、日本人初となるブッサーニ国際賞を受賞。2011年、渡辺昭重を受賞。2013年、オペラ「KAMIKAZE-神風」を初演。2014年8月、イタリア・ヴェネチア音楽祭にてオペラ「Jin(ジャパン)」イタリア語版を初演(2016年、日本にて初演)。2017年10月に新作オペラ「狂おしき真夏の一日」を世界初演した。同年、旭日小授章を受賞。2020年、文化功労者顕彰を受けた。2023年、男声合唱と管弦楽のための「愛の手紙〜恋文」を初演。2026年には、最新作「ヴァイオリン協奏曲(服部百音委嘱作品)」を初演予定。

【出演】

- ピアノ: 横山幸雄、黒木雪音
- 崔文洙弦楽四重奏団: 崔文洙(ヴァイオリン) 新日本フィルハーモニー交響楽団 ソロ・コンサートマスター、大阪フィルハーモニー交響楽団 ソロ・コンサートマスター
- ビルマン聡平(ヴァイオリン) 新日本フィルハーモニー交響楽団 首席
- 安達真理(ヴィオラ) 日本フィルハーモニー交響楽団 客演首席
- 富岡康太郎(チェロ) 読売日本交響楽団 首席
- 指揮: 初谷敬史 ■エレクトーン: 清水のりこ
- 合唱: 稲村麻衣子(ソプラノ)、野間愛(アルト)、金沢青児(テノール)、押見春喜(バス) ■お話: 三枝成彰、小澤純一

W.A. モーツァルト オール短調プログラム

- トルコ行進曲 イ短調 (ピアノ・ソナタ 第11番 イ短調 K.331より)
(オリジナル、池辺晋一郎編曲、千住明編曲、三枝成彰編曲、黒田賢一編曲、A.ヴォドロス編曲、ファジール・サイ編曲)
- ロンド イ短調 K.511
- 小葬送行進曲 ハ短調 K.453a
ピアノ: 横山幸雄、黒木雪音
- オッフェルトリウム (主のお憐れみを) ニ短調 K.222
- レクイエム ニ短調 K.626
- 第1曲 イントロイトウ 第5曲 レクイエム・トレメンダエ
- 第2曲 キリエ 第6曲 レコルダレ
- 第3曲 ディエス・イレ 第7曲 コンファテリウス
- 第4曲 トゥーバ・ミルム 第8曲 ラクモサ
- 指揮: 初谷敬史 崔文洙弦楽四重奏団
- エレクトーン: 清水のりこ
- 合唱: 稲村麻衣子(ソプラノ)、野間愛(アルト)
金沢青児(テノール)、押見春喜(バス)
- 三枝成彰による短調についてのトーク

※出演者、曲目が変更になる場合がございます。あらかじめご了承くださいませ。

サントリーホール ブルーローズ 〒107-8403 東京都港区赤坂1-13-1 TEL 03-3505-1001

地下鉄

東京メトロ南北線 六本木一丁目駅 徒歩5分(3番出口)
東京メトロ銀座線 溜池山王駅 徒歩7分(13番出口)

バス

都営01系統バス(渋谷〜新橋グリーンチャトル)
赤坂アークヒルズ前下車